

令和 6 年 度

御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

07御監第158号の4
令和7年8月21日

御殿場市長 勝又正美 様

御殿場市監査委員 榊原敏彦
御殿場市監査委員 勝間田博文

令和6年度御殿場市印野財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和6年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

令和6年度御殿場市印野財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 令和6年度御殿場市印野財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

令和7年6月11日から8月20日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、収入率及び執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		令和6年度	令和5年度	比較増減	増減率
予算額	当初予算額	1,290,000,000	1,286,000,000	4,000,000	0.3
	補正予算額	103,000,000	222,000,000	△ 119,000,000	△ 53.6
	予算現額	1,393,000,000	1,508,000,000	△ 115,000,000	△ 7.6
歳入	調 定 額	1,405,949,289	1,513,517,635	△ 107,568,346	△ 7.1
	歳入決算額	1,405,949,289	1,513,517,635	△ 107,568,346	△ 7.1
	対予算現額収入率	100.9	100.4	0.5	—
	対調定額収入率	100.0	100.0	—	—
	不納欠損額	0	0	0	—
	収入未済額	0	0	0	—
歳出	歳出決算額	840,408,745	1,046,783,896	△ 206,375,151	△ 19.7
	執行率	60.3	69.4	△ 9.1	—
	翌年度繰越額	0	0	0	—
	不 用 額	552,591,255	461,216,104	91,375,151	19.8
	予備費を除く不用額	363,802,255	234,817,104	128,985,151	54.9
収支	歳入歳出差引額 (形式収支)	565,540,544	466,733,739	98,806,805	21.2
	翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	—
	実 質 収 支	565,540,544	466,733,739	98,806,805	21.2
	単 年 度 収 支	98,806,805	△ 143,014,075	241,820,880	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,290,000千円で、補正予算額 103,000千円を加えた最終予算額は 1,393,000千円となり、前年度に比べ 115,000千円(7.6%)減少している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,405,950千円、歳出総額 840,409千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 565,541千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 565,541千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 98,807千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,405,950千円で、前年度に比べ 107,568千円(7.1%)減少している。
収入率は、予算現額に対し 100.9%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 884,419千円(構成比 62.9%)、繰越金 466,734千円(同 33.2%)である。

減少した主なものは、繰越金 143,014千円(23.5%)である。

増加した主なものは、立木売払収入 19,850千円(171.6%)である。

- ① 立木売払収入が増加した主な要因は、立木の売却が増加したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 822,278千円で、歳入総額の 58.5%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 840,409千円で、前年度に比べ 206,375千円(19.7%)減少している。
執行率は 60.3%で、前年度に比べ 9.1ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 571,589千円(構成比 68.0%)、財産管理費 204,785千円(同 24.4%)である。

減少した主なものは、財産管理費 199,019千円(49.3%)である。

増加した主なものは、議会費 2,417千円(7.7%)である。

- ① 財産管理費が減少した主な要因は、財政調整基金元金積立金が減少したためである。

- ② 議会費が増加した主な要因は、議員期末手当が増加したためである。

不用額は 552,591千円で、前年度に比べ 91,375千円(19.8%)増加している。

不用額の主なものは財産管理費 264,028千円、予備費 188,789千円である。

なお、予備費を除く不用額は 363,802千円で、前年度に比べ 128,985千円(54.9%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	571,589,225	582,779,249	△ 11,190,024	△ 1.9
人 件 費 関 係 計	23,546,872	22,900,621	646,251	2.8
選 挙 関 係 計	0	680,147	△ 680,147	皆減
合 計	595,136,097	606,360,017	△ 11,223,920	△ 1.9

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・企画戦略部関係	285,209千円
富士山交流センター 指定管理運営事業	94,950千円
富士山交流センター 修繕費・維持管理費	76,256千円
御胎内温泉健康センター 指定管理運営事業	45,000千円
木のおもちゃ美術館 造成工事費	36,806千円
木のおもちゃ美術館 実施設計業務委託料	24,279千円
・総務部関係	7,830千円
・環境市民部関係	15,303千円
・健康福祉部関係	10,465千円
・産業スポーツ部関係	11,612千円
たくみの郷指定管理施設運営事業	8,500千円
・都市建設部関係	54,651千円
地域計画関連道路整備事業	35,873千円
・教育部関係	110,932千円
西中学校 外構整備工事事業	50,492千円
新御殿場市立図書館建設事業	24,280千円
地区地域づくり事業(印野地区内団体等連絡会)	6,736千円
外国人英語指導者配置事業	5,313千円
・危機管理課関係	2,057千円
・消防本部関係	1,041千円
・会計課関係	36千円
・印野簡易水道関係	72,454千円

(6) 予備費(議決予算額 188,789千円)は、本年度の執行はなかった。

Ⅱ 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: $\text{m}^2 \cdot \%$)

区 分	6年度末現在高	5年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
土 地	7,836,707.43	7,833,797.35	2,910.08	0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は $7,836,707.43\text{m}^2$ で、前年度に比べ $2,910.08\text{m}^2$ (0.0%) 増加している。

増減の内訳をみると、新たな土地取得(寄附)により $2,396.00\text{m}^2$ 増加し、売却により $1,695.00\text{m}^2$ 減少し、地籍調査により $2,209.08\text{m}^2$ 増加している。

(2) 山林

区 分		6年度末現在高	5年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率 (%)
山 林	所 有 (m^2)	5,905,336.84	5,910,664.01	$\triangle 5,327.17$	$\triangle 0.1$
	分 収 (m^2)	340,966.00	340,966.00	0.00	—
	合 計 (m^2)	6,246,302.84	6,251,630.01	$\triangle 5,327.17$	$\triangle 0.1$
立木の推定蓄積量 (m^3)		118,744.59	119,413.53	$\triangle 668.94$	$\triangle 0.6$

① 山林

山林の年度末総面積は $6,246,302.84\text{m}^2$ で、前年度に比べ $5,327.17\text{m}^2$ (0.1%) 減少している。これは、先述の土地の減少によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 $118,744.59\text{m}^3$ で、前年度に比べ 668.94m^3 (0.6%) 減少している。これは、立木の売り払い等によるものである。

(3) 有価証券

(単位:円・%)

区 分	6年度末現在高	5年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
株 券	2,946,000	2,946,000	0	—

有価証券の年度末現在高は 2,946千円で、年度中の増減はなかった。

(4) 出資による権利

(単位:円・%)

区 分	6年度末現在高	5年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	6年度末現在高	5年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	11	11	0	—

物品は年度末現在 11品で、財産管理用車両 1台が増加及び減少したが、差引きでは年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	6年度末現在高	5年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	1,183,724,913	1,182,980,900	744,013	0.1

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 1,183,725千円であり、前年度に比べ 744千円(0.1%)の増加となった。この内訳は、基金利子 744千円(うち債券利子 0千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 使用料及び手数料	3,796,000	3,768,220	3,768,220
1 使用料	3,796,000	3,768,220	3,768,220
1 財産使用料	3,796,000	3,768,220	3,768,220
2 財産収入	912,607,000	917,771,809	917,771,809
1 財産運用収入	884,755,000	885,163,370	885,163,370
1 財産貸付収入	884,044,000	884,419,357	884,419,357
2 利子及び配当金	711,000	744,013	744,013
2 財産売払収入	27,852,000	32,608,439	32,608,439
1 立木売払収入	27,850,000	31,415,991	31,415,991
2 土地売払収入	1,000	542,448	542,448
3 物品売払収入	1,000	650,000	650,000
3 繰入金	0	0	0
1 基金繰入金	0	0	0
1 財政調整基金繰入金	0	0	0
4 繰越金	466,734,000	466,733,739	466,733,739
1 繰越金	466,734,000	466,733,739	466,733,739
1 繰越金	466,734,000	466,733,739	466,733,739
5 諸収入	9,863,000	17,675,521	17,675,521
1 区預金利子	0	0	0
1 区預金利子	0	0	0
2 雑入	9,863,000	17,675,521	17,675,521
1 損害補償料	204,000	454,208	454,208
2 育林事業補助金	7,567,000	16,608,113	16,608,113
3 雑入	2,092,000	613,200	613,200
合 計	1,393,000,000	1,405,949,289	1,405,949,289

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B－C－D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C－A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
0.3	99.3	100.0	0	0	△ 27,780
0.3	99.3	100.0	0	0	△ 27,780
0.3	99.3	100.0	0	0	△ 27,780
65.3	100.6	100.0	0	0	5,164,809
63.0	100.0	100.0	0	0	408,370
62.9	100.0	100.0	0	0	375,357
0.1	104.6	100.0	0	0	33,013
2.3	117.1	100.0	0	0	4,756,439
2.2	112.8	100.0	0	0	3,565,991
0.0	—	100.0	0	0	541,448
0.1	—	100.0	0	0	649,000
—	—	—	0	0	0
—	—	—	0	0	0
—	—	—	0	0	0
33.2	99.9	100.0	0	0	△ 261
33.2	99.9	100.0	0	0	△ 261
33.2	99.9	100.0	0	0	△ 261
1.2	179.2	100.0	0	0	7,812,521
—	—	—	0	0	0
—	—	—	0	0	0
1.2	179.2	100.0	0	0	7,812,521
0.0	222.7	100.0	0	0	250,208
1.2	219.5	100.0	0	0	9,041,113
0.0	29.3	100.0	0	0	△ 1,478,800
100.0	100.9	100.0	0	0	12,949,289

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	34,148,000	33,616,759	4.0	98.4
1 議会費	34,148,000	33,616,759	4.0	98.4
1 議会費	34,148,000	33,616,759	4.0	98.4
2 総務費	503,309,000	235,202,761	28.0	46.7
1 総務管理費	34,496,000	30,418,171	3.6	88.2
1 一般管理費	34,496,000	30,418,171	3.6	88.2
2 財産管理費	468,813,000	204,784,590	24.4	43.7
1 財産管理費	468,813,000	204,784,590	24.4	43.7
3 諸支出金	666,754,000	571,589,225	68.0	85.7
1 繰出金	666,754,000	571,589,225	68.0	85.7
1 繰出金	666,754,000	571,589,225	68.0	85.7
4 予備費	188,789,000	0	—	—
1 予備費	188,789,000	0	—	—
1 予備費	188,789,000	0	—	—
合 計	1,393,000,000	840,408,745	100.0	60.3

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	531,241	531,241
0	531,241	531,241
0	531,241	531,241
0	268,106,239	268,106,239
0	4,077,829	4,077,829
0	4,077,829	4,077,829
0	264,028,410	264,028,410
0	264,028,410	264,028,410
0	95,164,775	95,164,775
0	95,164,775	95,164,775
0	95,164,775	95,164,775
0	188,789,000	188,789,000
0	188,789,000	188,789,000
0	188,789,000	188,789,000
0	552,591,255	552,591,255

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 使用料及び手数料	3,768,220	0.3	3,790,120	0.2	△ 21,900	△ 0.6
1 使用料	3,768,220	0.3	3,790,120	0.2	△ 21,900	△ 0.6
1 財産使用料	3,768,220	0.3	3,790,120	0.2	△ 21,900	△ 0.6
2 財産収入	917,771,809	65.3	891,463,630	58.9	26,308,179	3.0
1 財産運用収入	885,163,370	63.0	879,898,127	58.1	5,265,243	0.6
1 財産貸付収入	884,419,357	62.9	879,678,584	58.1	4,740,773	0.5
2 利子及び配当金	744,013	0.1	219,543	0.0	524,470	238.9
2 財産売払収入	32,608,439	2.3	11,565,503	0.8	21,042,936	181.9
1 立木売払収入	31,415,991	2.2	11,565,503	0.8	19,850,488	171.6
2 土地売払収入	542,448	0.0	0	—	542,448	皆増
3 物品売払収入	650,000	0.1	0	—	650,000	皆増
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 財政調整基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	466,733,739	33.2	609,747,814	40.3	△ 143,014,075	△ 23.5
1 繰越金	466,733,739	33.2	609,747,814	40.3	△ 143,014,075	△ 23.5
1 繰越金	466,733,739	33.2	609,747,814	40.3	△ 143,014,075	△ 23.5
5 諸収入	17,675,521	1.2	8,516,071	0.6	9,159,450	107.6
1 区預金利子	0	—	0	—	0	—
1 区預金利子	0	—	0	—	0	—
2 雑入	17,675,521	1.2	8,516,071	0.6	9,159,450	107.6
1 損害補償料	454,208	0.0	207,096	0.0	247,112	119.3
2 育林事業補助金	16,608,113	1.2	7,405,875	0.5	9,202,238	124.3
3 雑入	613,200	0.0	903,100	0.1	△ 289,900	△ 32.1
合 計	1,405,949,289	100.0	1,513,517,635	100.0	△ 107,568,346	△ 7.1

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		比 較 増 減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 議会費	33,616,759	4.0	31,200,198	3.0	2,416,561	7.7
1 議会費	33,616,759	4.0	31,200,198	3.0	2,416,561	7.7
1 議会費	33,616,759	4.0	31,200,198	3.0	2,416,561	7.7
2 総務費	235,202,761	28.0	432,124,302	41.3	△ 196,921,541	△ 45.6
1 総務管理費	30,418,171	3.6	28,320,571	2.7	2,097,600	7.4
1 一般管理費	30,418,171	3.6	28,320,571	2.7	2,097,600	7.4
2 財産管理費	204,784,590	24.4	403,803,731	38.6	△ 199,019,141	△ 49.3
1 財産管理費	204,784,590	24.4	403,803,731	38.6	△ 199,019,141	△ 49.3
3 諸支出金	571,589,225	68.0	583,459,396	55.7	△ 11,870,171	△ 2.0
1 繰出金	571,589,225	68.0	583,459,396	55.7	△ 11,870,171	△ 2.0
1 繰出金	571,589,225	68.0	583,459,396	55.7	△ 11,870,171	△ 2.0
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	840,408,745	100.0	1,046,783,896	100.0	△ 206,375,151	△ 19.7